



えいなん

サツマイモの苗植え 5月23日(火)

毎年育てているサツマイモの栽培を今年も行います。サツマイモの苗を植える前に、学校評議員の珠島さんに畝を作っていただきました。前日の22日(月)に職員と珠島さんとで畝にマルチをかけました。マルチと畝の間にホースも入れます。蛇口をひねると、そのホースから水が出るようになっていて水やりが随分楽になりました。



職員が不慣れな手つきで、マルチが風でとばないように鍬で土をかけます。学校の鍬が全然使い物にならず、珠島さんの鍬をお借りしました。

次の日に、子どもたちみんなでサツマイモの苗を植えました。毎年のことなので、子どもたちも慣れたものです。珠島さんご夫婦も来て、1年生に苗の植え方を教えてくださいました。今年も大きなサツマイモが収穫できるといいです。



ところが！水曜日にサツマイモ畑を見に行くと、せっかく植えたサツマイモの苗が3分の1ほどカラスに食べられてしまいました。どうしようと珠島さんに相談したところ、畑に凧を仕掛けてくれました。大きな凧が風を受けてサツマイモ畑の上を舞っています。カラスもこれを見て怖がって近づかないといいです。



救命救急講習会 5月22日(月)

6月13日(火)から水泳指導が始まります。これに先立って、職員が救命救急講習を受講しました。昨年度まではコロナ対応ということで、1回の受講人数を減らすため、職員を5人のグループに分けて3回行いましたが、今年は全員一緒に受講しました。



AEDを使う事態にならないように職員を指導者・監督者に分け水泳指導を行います。万が一のときのために胸骨圧迫の練習とAEDの使い方を再確認しました。